

登録コード	L2981000	開講年度	2026				
担当教員	速水 香織 他			副担当	中澤 光平・鈴木 裕也・小山 茂喜		
授業科目	国語科指導法特論Ⅱ						
英文授業名	Methods in Teaching Japanese Literature: Advanced Lectures Ⅱ						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生		講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期
講義室			遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素			⇔	【授業の達成目標】		
	2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以前カリ対象】他者の考えを明晰に理解し、自己の主張を的確に表現できる高度なコミュニケーションリテラシー			⇔	教職に関わる講義、演習、市内中学校の授業見学とディスカッション等を通して、他者の考えを明晰に理解し、自己の主張を的確に表現し、他者に伝えられるレベルに達すること。		
授業で学べる「テーマ」	キャリア						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	この授業は、実践的な国語科指導法学習の一環として、授業を円滑に行うためのコミュニケーション能力の育成に焦点をあてたものである。 履修生は、学校教育の現場（松本市内の中学校）に赴き、地域に根差した学校教育のあり方と、国語指導におけるコミュニケーションのとり方を見学を通して学ぶ。 また、長野県総合教育センター専門主事による集中講義、履修者のグループワークによる模擬授業の実践と現職教員による講評・指導をおこなう。						
授業計画	第1回：オリエンテーション、授業見学事前指導 第2回：授業見学(1)（松本美須ヶ丘高等学校） 第3回：授業見学事後指導(1) 第4回：授業見学(2)（信州大学附属松本中学校） 第5回：授業見学事後指導(2) 第6回：指導案作成(1) 第7回：指導案作成(2) 第8回：模擬授業準備 第9回：履修生による模擬授業（1） 第10回：履修生による模擬授業（2） 第11回：長野県総合教育センター専門主事による講義（1） 第12回：長野県総合教育センター専門主事による講義（2） 第13回：長野県総合教育センター専門主事による講義（3） 第14回：長野県総合教育センター専門主事による講義（4） 第15回：まとめ、授業アンケート 定期試験：実施しない ※授業予定についてはeALPSやメール等でお知らせします。 長野県総合教育センター専門主事による講義 → 2月15日（月） 1～4限						
成績評価の方法	授業内での発表やグループワーク、授業見学の参加度・貢献度 3割、課題レポート 7割で最終的な評価を定める。						
成績評価の基準	発表の内容、課題レポートともに、配布資料・授業内容を踏まえたものであれば「その水準にある」と評価する。さらに踏み込んだ内容を盛り込み、適切な分析を加えていれば「やや上にある」、明確で適切な分析を加えていれば「かなり上にある」、的確な分析と改善についての明確な提案ができれば、「卓越している」と評価する。						
事前事後学習の内容	・事前に指定される資料をよく読み込むこと。 ・模擬授業の準備。 ・授業見学にあたっては事前にこういった観点を重点的に見るのかを考えておき、見学後は指導に活かしたいことや疑問的についてまとめておくこと。						
履修上の注意	・長野県総合教育センターの専門主事による集中授業の日程は2月上旬を予定している。 ・市内の中学校等での授業見学の実施日時は、遅くとも実施日の2週間前には掲示・連絡する予定である。 ・「国語科指導法」を修得済の前提で授業が行われますので、そのことを承知の上で履修してください。						
質問、相談への対応	教科関連教員および学務係に相談すること。 授業担当教員：khayami@shinshu-u.ac.jp 学務係：jgakumul@shinshu-u.ac.jp						
教科書	授業内で指定する。						
参考書	授業内で指定する。						